

【NEWS RELEASE】

2021年11月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

有限会社瑞穂農場に「SMBC食・農評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、有限会社瑞穂農場（代表取締役社長：下山 一郎）に「SMBC食・農評価融資」を実施いたしました。

「SMBC食・農評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業の食・農取組を評価し、取組内容に関する今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった有限会社瑞穂農場は、「食の安心・安全に対する姿勢」、「消費と供給の合理化」、「経営層のコミットメント」において高い水準であると判断され、企業経営において優れた食・農取組を実施されているとの評価になりました。

特に、有限会社瑞穂農場の以下のような点が高く評価されました。

- ① 国内最大級の畜産経営体であり、安心・安全を担保する運営管理体制強化や高い生産性を実現する機械化、事業所内での太陽光発電等、先進的取組をグループ内の多数の農場で広げており、日本の畜産経営のモデルとなっている点
- ② 乳用牛と和牛の交雑種を肥育の工夫で高い付加価値を持つ肉用牛として商品化し、瑞穂牛としてブランド化にも成功している点
- ③ 地域の学校と連携した商品開発や、都市部からの移住を含めた雇用創出、休耕田、転作田で生産された WCS（稲発酵粗飼料）、飼料米の利用等、農村地域の中核的な事業者として地域との連携に取り組まれている点

三井住友銀行では、「SMBC食・農評価融資」により、日本の「食生活の向上」および「農水産業の強化」に繋がる取組を、金融を通じて支援してまいります。



お米(玄米)を含んだ飼料
を食べて育てられた牛肉



日本有数の生乳生産を
誇り、乳業メーカーへ
直送・新鮮な牛乳



牛舎の屋根を有効活用
した太陽光発電

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。